

6 救助・警防業務の状況



(須山分遣所配備の水槽付消防ポンプ自動車)

救助・警防業務の概要

平成 30 年中の管轄地域における救助出動件数は 85 件であり、救助人員は 65 人であった。地域別の出動件数は、「三島市」42 件、「裾野市」28 件、「長泉町」15 件であり、事故種別では、「建物等による事故」が最も多く 40 件、次いで「交通事故」の 31 件となっている。

警防出動件数は 1,435 件で、地域別の出動件数は、「三島市」798 件、「裾野市」376 件、「長泉町」261 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 902 件、次いで「ヘリ支援」の 208 件となっている。

救助活動の概況

(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

種 別		合 計	火災 ¹⁶		交通事 故	水難事 故	風水害等 自然災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
合 計	出動件数 (件)	85 (5)	1		31 (5)	5			40			8
	救助人員 (人)	65 (4)			19 (4)	6			32			8
三島市	出動件数	42	1		13	2			24			2
	救助人員	32			10	2			18			2
裾野市	出動件数	28 (3)			10 (3)	3			10			5
	救助人員	24 (3)			6 (3)	4			8			6
長泉町	出動件数	15 (2)			8 (2)				6			1
	救助人員	9 (1)			3 (1)				6			

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC～御殿場 IC 間（駒門 PA を含む。）、下りの裾野 IC～沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC～御殿場 JCT 間、下りの長泉沼津 IC～新富士 IC 間（駿河湾沼津 SA を含む。）とする。（以下、同じ。）

¹⁶ 「火災」とは救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。（以下、同じ。）

月別救助活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	9			3				5			1
	救助人員	9			3				5			1
2月	出動件数	6			1				5			
	救助人員	5			1				4			
3月	出動件数	7			3				3			1
	救助人員	4			1				2			1
4月	出動件数	4	1		1				2			
	救助人員	3			1				2			
5月	出動件数	12			3	3			6			
	救助人員	10			2	3			5			
6月	出動件数	2							1			1
	救助人員	1							1			
7月	出動件数	8			1				5			2
	救助人員	5							3			2
8月	出動件数	5			1	1			3			
	救助人員	5				2			3			
9月	出動件数	8			3				5			
	救助人員	5			2				3			
10月	出動件数	8			4				1			3
	救助人員	7			2				1			4
11月	出動件数	9			7	1			1			
	救助人員	6			4	1			1			
12月	出動件数	7			4				3			
	救助人員	5			3				2			
合計	出動件数	85	1		31	5			40			8
	救助人員	65			19	6			32			8
前年	出動件数	99	5		36	10		4	34			10
	救助人員	60	1		24	6		1	21			7
増減	出動件数	-14	-4		-5	-5		-4	6			-2
	救助人員	5	-1		-5			-1	11			1

警防活動の概況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自火 報発報	ガス 漏洩	漏洩 処理	施設 漏洩	毒劇 物放射能	火災 警戒	怪煙 確認	調査	自然 災害	風水 害	無応 答確認	へり 支援	警戒 その他	救急 応援	検索 活動	誤報 等	管外 出動
合計	1,435 (15)	48	1	44 (1)		1	37	16	39		45	30	208	44 (1)	902 (12)		20 (1)	
三島市	798	24	1	20		1	20	8	26		21	7	115	34	518		3	
裾野市	376 (5)	9		16 (1)			6	5	9		20	13	59	5	228 (4)		6	
長泉町	261 (10)	15		8			11	3	4		4	10	34	5 (1)	156 (8)		11 (1)	

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自火 報発報	ガス 漏洩	漏洩 処理	施設 漏洩	毒劇 物放射能	火災 警戒	怪煙 確認	調査	自然 災害	風水 害	無応 答確認	へり 支援	警戒 その他	救急 応援	検索 活動	誤報 等	管外 出動
合計	1,435 (15)	48	1	44 (1)		1	37	16	39		45	30	208	44 (1)	902 (12)		20 (1)	
1月	141 (2)	3		4				1	1			5	21	2	102 (2)		2	
2月	132 (1)	2		3				1	3			2	19	2	96		4 (1)	
3月	110 (1)	4		3				3	6			1	16	5	72 (1)			
4月	97 (1)		1	3			1		1		3	2	11	4	69 (1)		2	
5月	103 (2)	2		5				1	4			1	22	3 (1)	61 (1)		4	
6月	94 (1)	5		6					5			4	17	1	56 (1)			
7月	129 (2)	7		5				1	3		9	2	20	6	76 (2)			
8月	102	4		4				3	1		5	3	20	7	54		1	
9月	120 (1)	3		2 (1)				1	6		2	3	17	6	79		1	
10月	170 (1)	5		2			35	1	5		26	3	15	3	75 (1)			
11月	101	6		3				2	2			2	12	4	67		3	
12月	136 (3)	7		4		1	1	2	2			2	18	1	95 (3)		3	

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、一旦、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の7隊を登録している。

(平成31年4月1日現在)

区 分	部隊数 (隊)
合 計	7
消火部隊	4
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(平成30年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練)